

臨床研究に関する公開情報

沼津市立病院では、下記の臨床研究を実施としています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の「当院の連絡先」までお知らせください。

承認番号	2023-005	
研究課題名	National Clinical Database(NCD)における消化器外科医療水準評価術式に対するリモート型監査	
当院の研究責任者	所属・役職	第二外科 部長
	氏名	田崎 健太郎
他の機関および責任者	研究代表者 日本消化器外科学会 上野 秀樹	
情報の利用目的・利用方法	<p>患者さん目線の良質な医療を提供するには、どのような場所でどのような医療が行われているかを把握することが必要と考え、日本消化器外科学会を含めた関連する多くの臨床学会が連携し、2011年に「一般社団法人National Clinical Database(NCD)」を立ち上げ、データベース事業を開始しました。このことで、NCDデータベースには日本全国で行われている手術に関する情報が集められ、さまざまな専門医制度における診療実績を証明することに活用されてきました。また、医療の質を改善するために様々な情報分析を行ってきました。</p> <p>日本消化器外科学会では消化器外科手術に関するデータベースの質を改善するために、NCDと協力し、2016年2月から現地訪問型の監査を開始しました。監査ではNCDのデータベースと実際のカルテとを照合し一致している割合を確認し、不一致がある場合は修正するように指導してきました。この監査は消化器外科学会の専門医制度指定修練施設(認定施設)を対象に行っており、今後も行う予定としていますが、認定施設は全国に877施設(2017年4月)存在し、限られた人員で現地訪問型の監査を行うことは多大な経費と時間が必要とされます。さらに、現地訪問型の監査は、訪問先の医師や医療スタッフにも多大な負担がかかるという問題があります。</p> <p>このため、日本消化器外科学会では2017年10月よりリモート型監査導入を開始することとしました。ただし、このリモート型監査が現地訪問型よりも優れた監査方法であるかを調べる為に医学研究として行おうと考えています。何卒趣旨をご理解の上、ご協力頂きますようよろしくお願い致します。</p>	
利用または期間提供を開始する予定日	研究実施期間	沼津市立病院倫理委員会承認日 から 2024年3月31日
提供する情報の取得の方法	対象となる方	2022年1月から2022年12月までの間に、消化器外科学会認定施設において、手術を受けられた方で、NCD事業にデータ登録を拒否されなかった方。 監査は認定施設の約5%を対象とし、手術を受けられた方から20名を選んで行う。
	使用する情報	NCDに登録された情報(検査・治療の契機となった診断・手術等の各種治療法等)
問い合わせ先 (拒否等受付窓口)	所属	神戸大学医学部附属病院 食道胃腸外科
	氏名	長谷川 寛
	住所	神戸市中央区楠町7-5-2
	電話	078-382-5925